



秋竹小 学校だより

第21号 平成24年9月27日

## 秋空の下 なかまの力で 大成功！！

9月22日(土)見事に晴れ渡った秋空の下、秋竹の運動会が開催されました。

前日準備では、5年生も6年生も**大活躍!**  
小規模校で職員の数も少ない中、なんといっても、子どもたちの活躍が期待されるのですが、見事に期待に応えてくれました。子どもたちの力は、なかなかのもの

です。  
そして、当日。どの競技にも、子どもたちは力いっぱい取り組みました。もちろん、その競技を陰で支えてくれたのは、各委員会の子どもたち、そして、なかま班のリーダーです。また、運動会を盛り上げてくれたのは、赤白の応援団と、それに呼応して大声援を送った子どもたち。175名の子どもたち、みんなの力で、運動会は大成功でした。



力をあわせて、ソーレ！！



なんといっても、圧巻は、「ねずみの餅引き」でした。大逆転もあるということで、赤も白も必死です。最後の最後まで、勝負の行方は分かりませんでした。子どもたちも応援のご家族も、運動場にいた全ての人々が一体となって、この競技に熱中しました。

## 起震車体験をしました

9月26日(水)1年生から6年生までが「なまず号」に乗って、地震を体験しました。低学年は、震度5強、他の学年は震度7までのゆれでした。

学年ごとにまとまって、東部消防署の方のお話をお聞きしました。ほとんどの子が、地震の怖さや対応についてしっかりと聞き、体験することができました。東南海地震が心配される今、こうした体験は、きっとどこかで役に立つと思われま

